

平成29年第1回

# 長万部町議会臨時会会議録

平成29年 1月30日 開会

平成29年 1月30日 閉会

長 万 部 町 議 会

# 目 次

平成29年 1月30日（月曜日）第1号

○招集年月日	1 頁
○招集の場所	1 頁
○開議日時	1 頁
○応招議員	1 頁
○不応招議員	1 頁
○出席議員	1 頁
○欠席議員	1 頁
○地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名	1 頁
○本会議に職務のため出席した者の職氏名	1 頁
○議事日程	2 頁
○開会・開議宣告・議事日程	3 頁
○諸般の報告	3 頁
○会議録署名議員の指名	3 頁
○会期の決定	3 頁
○議案第1号 平成28年度長万部町一般会計補正予算（第12号）	3 頁
○閉会宣告	6 頁

## 平成29年第1回長万部町議会臨時会（第1日目）

---

◎招集年月日 平成29年 1月30日（月）

---

◎招集の場所 長万部町役場 議場

---

◎開議日時 平成29年 1月30日（月） 午前10時00分

---

### ◎応招議員（10名）

1番	北川佳嗣	6番	大谷敏弥
2番	長崎厚	7番	村川毅
3番	辻紀樹	8番	角健
4番	高森功治	9番	柏倉恵里子
5番	橋本收司	10番	辻義雄

---

◎不応招議員 なし

---

◎出席議員 応招議員に同じ

---

◎欠席議員 不応招議員に同じ

---

### ◎地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名

町	長	木幡正志	産業振興課長	中山裕幸
副町	長	佐々木伸也	産業振興課参事	中田信樹
総務課	長	本前武広		

---

### ◎本会議に職務のため出席した者の職氏名

議会事務局	長	岡部忠
議事係	長	増田理恵
議事係		岡田幸

---

---

◎議事日程

- 日程第1 会議録署名議員の指名  
日程第2 会期の決定  
日程第3 議案第1号 平成28年度長万部町一般会計補正予算（第12号）
-

---

## ◎開会・開議宣告・議事日程

---

### 10時00分 開会

- 議長（辻義雄） ただいまの出席議員は10名であります。  
定足数に達しておりますので、これより平成29年第1回長万部町議会臨時会を開会いたします。  
直ちに本日の会議を開きます。  
本日の議事日程は、あらかじめお手元に配付したとおりであります。
- 

## ◎諸般の報告

---

- 議長（辻義雄） 諸般の報告を事務局長からいたします。  
岡部事務局長。
- 議会事務局長（岡部忠） 諸般の報告をいたします。  
監査委員から11月分、12月分の出納検査報告書及び定期監査報告書が、山越郡衛生処理組合  
議会議員及び議会推薦農業委員会委員から会議結果報告書が、また長万部町教育委員会教育長から、  
教育行政事務事業点検・評価報告書が提出されましたので、それぞれお手元に配付いたしました。  
次に、本臨時会に議案等の説明のため、あらかじめ町長及びそれぞれ委任または囑託を受けた説  
明員の出席を求めています。以上であります。
- 議長（辻義雄） 以上で、諸般の報告を終わります。
- 

## ◎会議録署名議員の指名

---

- 議長（辻義雄） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。  
会議録署名議員は、会議規則第125条の規定により、議長において3番辻紀樹議員、7番村川  
議員を指名いたします。
- 

## ◎会期の決定

---

- 議長（辻義雄） 日程第2、会期の決定の件を議題といたします。  
お諮りいたします。  
本臨時会の会期は、本日1日としたいと思いますが、これにご異議ありませんか。  
〔「異議なし」の声あり〕  
ご異議なしと認めます。  
よって、会期は本日1日と決定いたしました。
- 

## ◎議案第1号 平成28年度長万部町一般会計補正予算（第12号）

---

- 議長（辻義雄） 日程第3、議案第1号、平成28年度長万部町一般会計補正予算（第12号）  
の件を議題といたします。

説明員に提案理由の説明を求めます。

本前総務課長。

○総務課長（本前武広） ただいま上程されました議案第1号、平成28年度長万部町一般会計補正予算（第12号）について、その内容をご説明いたします。

今回の補正額は、歳入歳出にそれぞれ765万4,000円を追加し、補正後の予算総額を48億4,710万7,000円とするものであります。内容は補正予算書に添付しております概要により、歳出からご説明いたします。

農林水産業費は、765万4,000円の追加であります。農業振興費、負担金・補助及び交付金9万4,000円の追加は、機構集積協力金交付事業補助で、北海道が定める交付単価が1ヘクタール当たり3万円から3万1,000円に変更になったことに伴い、追加分を計上するものであります。歳入では、道支出金、農林水産業費道補助金、機構集積協力金交付事業で、歳出同額の9万4,000円を計上いたしました。

分収造林事業費、役務費5万5,000円の追加は森林保険料。

工事請負費702万9,000円の追加は、豊津団地改植で、昨年8月30日から31日にかけて本町に接近した台風10号の影響により、森林整備センターとの分収契約地において、風倒木被害が大規模に発生したことから、豊津団地3ヘクタールの倒木の整理と地ごしらえ、トドマツ9,000本の植栽を実施するものであります。

備品購入費47万6,000円の追加は、ドローンの購入費用で、人が入り込むことが困難な風倒害地等の森林調査をするため、ドローン一式を購入するものであります。歳入では、18諸収入、雑入、分収造林収入で708万2,000円を計上いたしました。なお、今回計上いたしました分収造林事業費のうち、役務費及び工事請負費につきましては、冬期間で事業の実施が困難であることから、平成29年度に繰越して実施をいたします。

次に歳入について、ご説明いたします。ただいま歳出でご説明した分は、省略させていただきます。

17繰入金、財政調整基金繰入金は47万8,000円の追加で、今回の補正で不足する財源を当基金から取り崩し、収支の均衡を図るものであります。この基金取り崩し後の当基金残高見込み額は、12億6,226万3,000円となります。

次に補正予算書の3頁をご覧ください。

第2表は繰越明許費であります。款、農林水産業費、項、林業費、事業名、豊津団地改植事業、金額708万4,000円以内を平成29年度に繰越して使用するというものであります。

以上が、ただいま上程されました平成28年度長万部町一般会計補正予算（第12号）の内容であります。よろしくご審議のほどお願いいたします。

○議長（辻義雄） これより質疑を行います。

質疑は、歳入歳出を一括して行います。

4頁から5頁です。ありませんか。

北川議員。

○議員（1番 北川佳嗣） 備品購入費のドローンなんですけど47万6,000円。これはどのようなものなんです。もう少し詳しく説明をしていただけますか。機能とか大きさだとかオプションがどんなものが付いてるだとか。

○議長（辻義雄） 中山産業振興課長。

○産業振興課長（中山裕幸） ただいまドローンの仕様について、どういうものかという質問がございましたので、それにお答えしたいと思います。

細かい規格等ございますけども、カメラを標準搭載できるようなものというふうに考えてます。それから本体性能としては飛行時間が28分以上、それと赤外線検知システム、そういったものが付いてる。タブレットを対応できる。そういったものを考えております。それに付随してモバイル端末タブレットを1台、この中に含んで購入する予定でございます。仕様としてはそのような感じですか。

○議長（辻義雄） 北川議員。

○議員（1番 北川佳嗣） カメラが当然付いてると思うんですが、要するにそのカメラというのは、無線で、ライブで映像が操縦している側に送られてくるということでもいいですか。撮りためたものを後から見るのではなくて、ライブの映像が送られてくると。それからGPSの座標が分かるようなものは付いているのかということと、誰が操縦するのかということについて伺いたいです。

○議長（辻義雄） 中山産業振興課長。

○産業振興課長（中山裕幸） 質問あったライブですけど、カメラも撮影できますし動画も撮影できます。ライブ機能そういうのも見れるようになっています。GPSも付いております。操縦は職員が、ガイドブック等もありますし、この間デモ等も行って、森林管理署のデモだとか振興局からのデモだとか、そういうのも受けてますけど、素人でも運転できるような、操縦できるようなそういうふうな仕様のもので、そういうことでやりたいと考えております。

○議長（辻義雄） 他にありませんか。

長崎議員。

○議員（2番 長崎厚） 今回の答弁の中で、GPSそれからライブ機能、カメラ、赤外線それを受けるタブレットのそういうような機能の備品も備えてるという答弁がございましたが、ということは、1回飛ばすとその被害状況、面積、どの辺なのか一括して記録され把握をできる、ということでしょうか。

○議長（辻義雄） 中山産業振興課長。

○産業振興課長（中山裕幸） 画像だとかをもとに、それを戻ってきてパソコンの中で位置等を全部確認しまして、それで被害状況だとか面積だとか全部確認できるような、そういったような仕様にはなってます。

○議長（辻義雄） 長崎議員。

○議員（2番 長崎厚） 今まではその他の業者さんに状況を、面積を調べていたり、そういうようなものに予算を使ってたわけですけども、今後はそのような部分については予算も削減できる、そういうような合理的な機械だと、そういうことでこれを予算をつけてと考えてよろしいですか。

○議長（辻義雄） 中山産業振興課長。

○産業振興課長（中山裕幸） まず基本的に、具体的にいうと我々が現場に行きまして、被害のある場所、ある程度目視できる所でないとはだめだということなんで、2キロほどは飛ばせるんですけど、たぶん5、600メートルくらいの所で撮影したり見たり、実際に操縦します。それを持ち帰って、面積等先ほど言ったようにやります。実際の、例えば本数を数えなさいだとか色んなことが出てきた場合には、それはやはり現地行かないと難しい部分もございますので、全てが削減できるかって言われると、その辺はちょっとあれですけども。実際に今、振興局なり森林管理署なり、隣町、八雲町でも購入して、こういった形で被害状況を把握しながら、状況を見て現地、実際に本当

にどの程度というのは、目視というのが必要な部分があると思うんです。だからその辺の部分で、今までの部分を全て削減ということが出来るかどうかは不明ですけども。ただ間違いなく、このことによってどこを調査したらいいとかかそういうことはわかると思うので、経費の節減にはなることは間違いのないというふうに考えております。

○議長（辻義雄） 長崎議員。

○議員（2番 長崎厚） 確認しておきたいんですが、災害とかそういうものばかりでなくて、面積だとか、木の高低差というのかな高さとか、本数についてはそれは当然現地へ行って現認しなきゃいけないんですが。災害ばかりでなく、普段の時もそれは利用できるという認識でよろしいですか。

○議長（辻義雄） 中山産業振興課長。

○産業振興課長（中山裕幸） これは森林整備センターの補助金でございます。ですので、何に使ってもいいかって言われると、ちょっとそれは。ですけども町のある程度責任において、使っていたきたいということは言われてますんで、特に町有林だとか山だとかそういうものについては当然使えると思います。ただ他に色々使われてるのは、イベントだとか何とかというのは規制があったり、色んなことはあるんであれですけども、有効に使えることにはなると思います。

○議長（辻義雄） ほかにありませんか。

〔「なし」の声あり〕

次に、3頁をご覧ください。

第2表、繰越明許費を行います。

ありませんか。

〔「なし」の声あり〕

これをもって質疑を終わります。

討論ありますか。

〔「なし」の声あり〕

討論を終わります。

これより直ちに本案を採決いたします。

お諮りいたします。

本案は原案のとおり可決することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

ご異議なしと認めます。

よって、本案は原案のとおり可決することに決定いたしました。

---

## ◎閉会宣告

---

○議長（辻義雄） 以上をもって、本臨時会に付議された案件の審議は、全て終了いたしました。

これにて平成29年第1回長万部町議会臨時会を閉会いたします。

どうもご苦労様でした。

10時13分 閉会

---